

Technology to Inspire Innovation

**2017年度第3四半期
(2017年10月~12月)
決算補足資料**

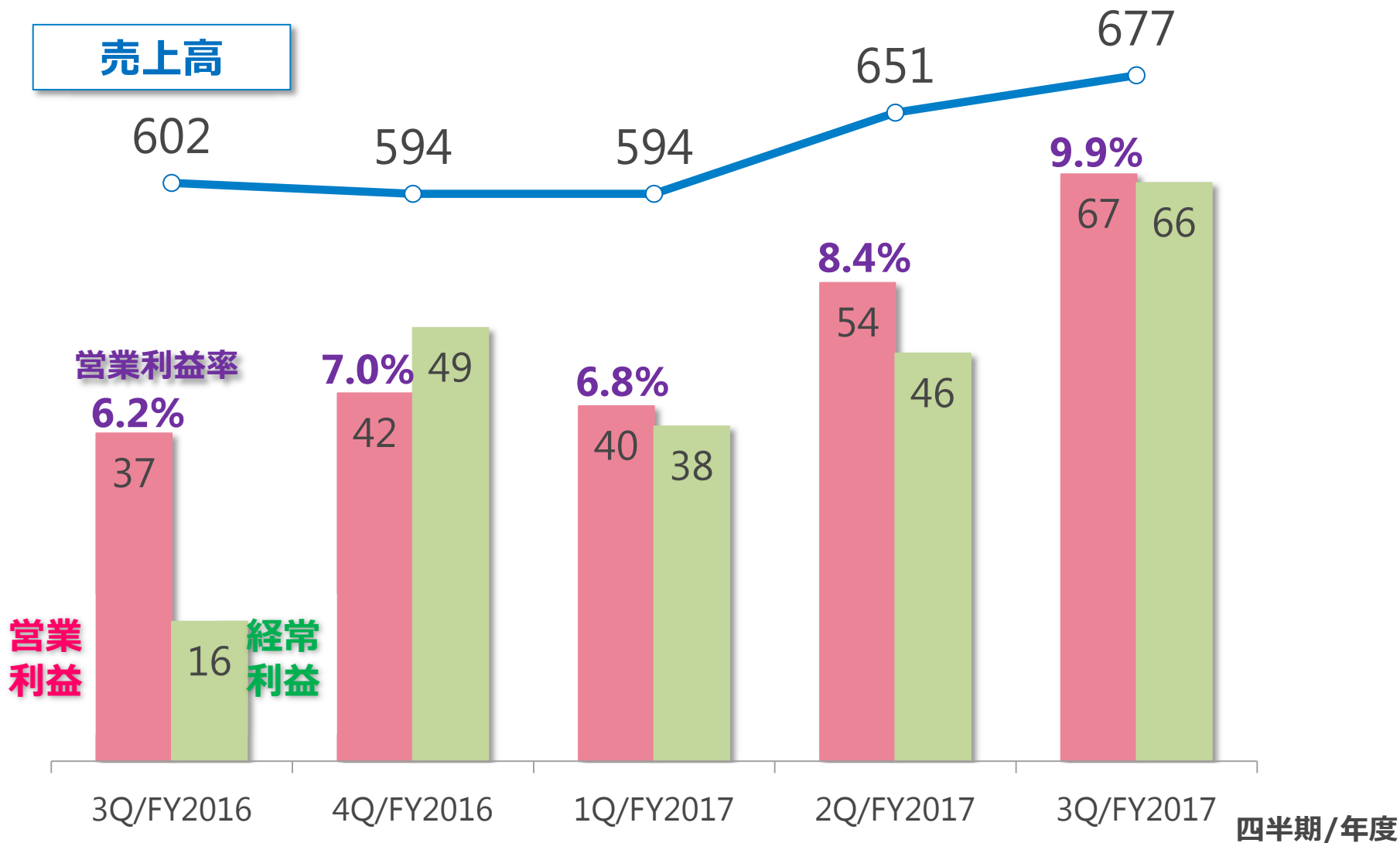
2018年1月29日

6807 日本航空電子工業株式会社

億円	2016年度3Q (16/10~12)	2017年度2Q (17/7~9)	2017年度3Q (17/10~12)	前年同期比 3QFY17/3QFY16		前四半期比 3QFY17/2QFY17	
売上高	602	651	677	75	112%	26	104%
営業利益 売上高比	37 6.2%	54 8.4%	67 9.9%	30	179%	12	123%
経常利益 売上高比	16 2.6%	46 7.1%	66 9.7%	50	414%	19	142%
純利益 売上高比	11 1.8%	34 5.2%	48 7.0%	37	432%	14	140%
為替レート (円/US\$)	109.4	111.0	113.0	(期中平均)			

全社 四半期別売上・利益推移

(億円)



全社市場別売上高

億円	2016年度3Q (16/10~12)		2017年度2Q (17/7~9)		2017年度3Q (17/10~12)		対前年同期 3QFY17/3QFY16		対前四半期 3QFY17/2QFY17	
		(構成比)		(構成比)		(構成比)				
携帯機器	342	57%	363	56%	385	57%	43	113%	22	106%
自動車	169	28%	167	26%	181	27%	12	107%	14	108%
産機・インフラ	61	10%	81	12%	82	12%	21	134%	1	101%
その他	30	5%	40	6%	29	4%	-1	97%	-11	73%
計	602	100%	651	100%	677	100%	75	112%	26	104%

国内	139	23%	164	25%	165	24%	26	119%	1	101%
海外	463	77%	487	75%	512	76%	49	111%	25	105%

事業部門別売上高

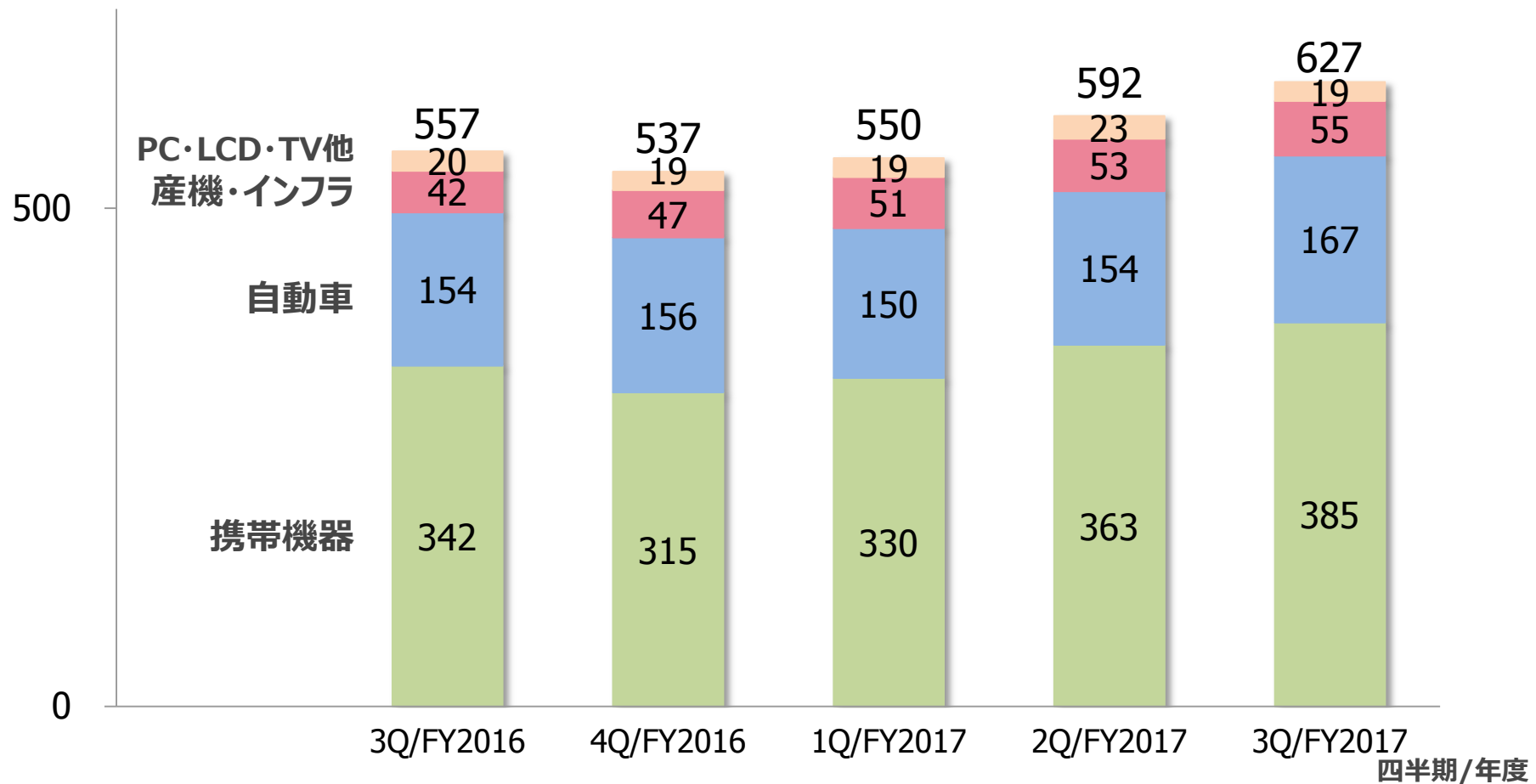
億円	2016年度3Q (16/10~12)		2017年度2Q (17/6~9)		2017年度3Q (17/10~12)		対前年同期 3QFY17/3QFY16		対前四半期 3QFY17/2QFY17	
		(構成比)		(構成比)		(構成比)				
コネクタ	557	93%	592	91%	627	93%	70	113%	34	106%
UIS	21	4%	20	3%	22	3%	1	105%	2	110%
航機	22	4%	36	6%	26	4%	4	117%	-10	72%
その他	2	—	2	—	2	—	0	123%	0	110%
計	602	100%	651	100%	677	100%	75	112%	26	104%

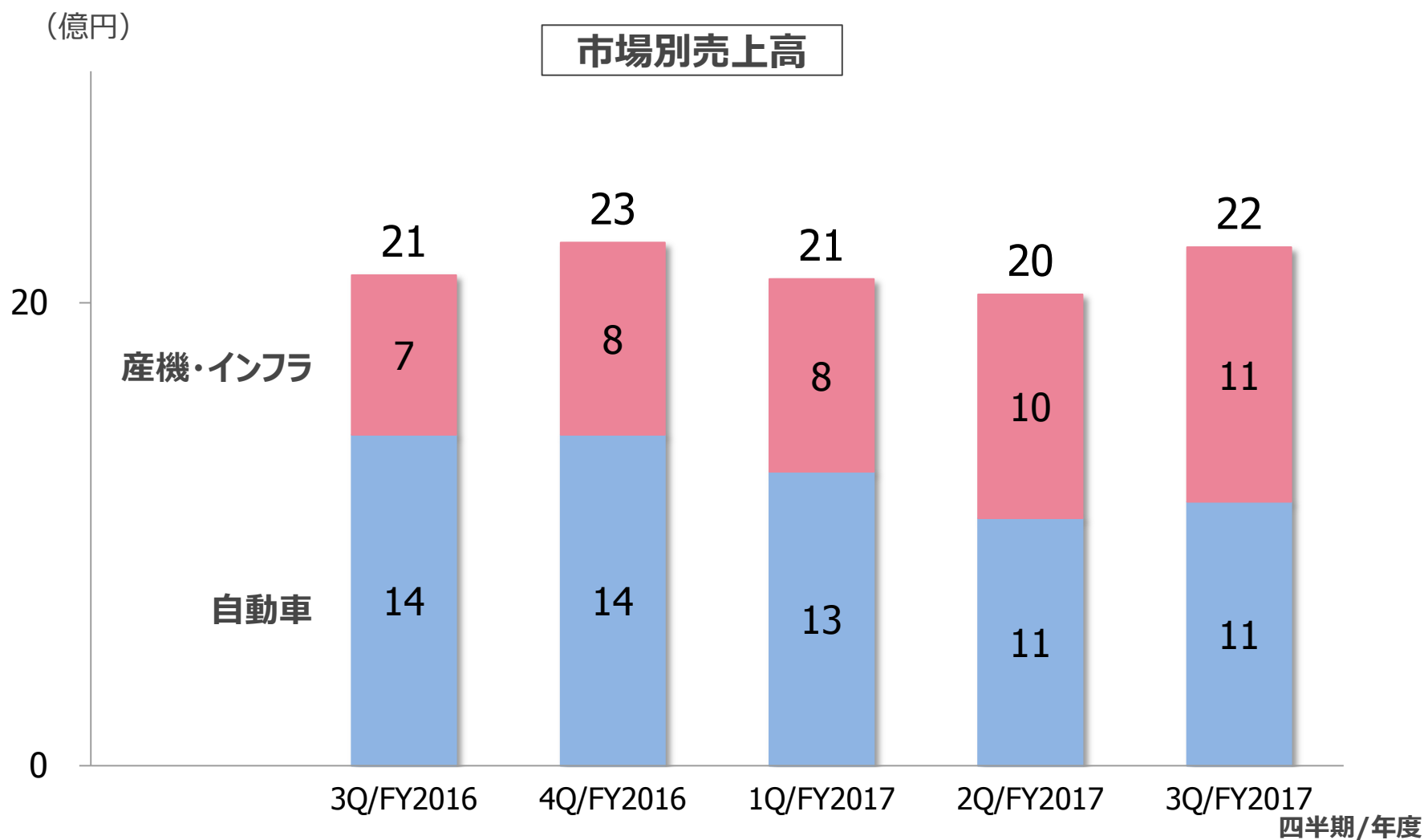
事業部門別営業利益

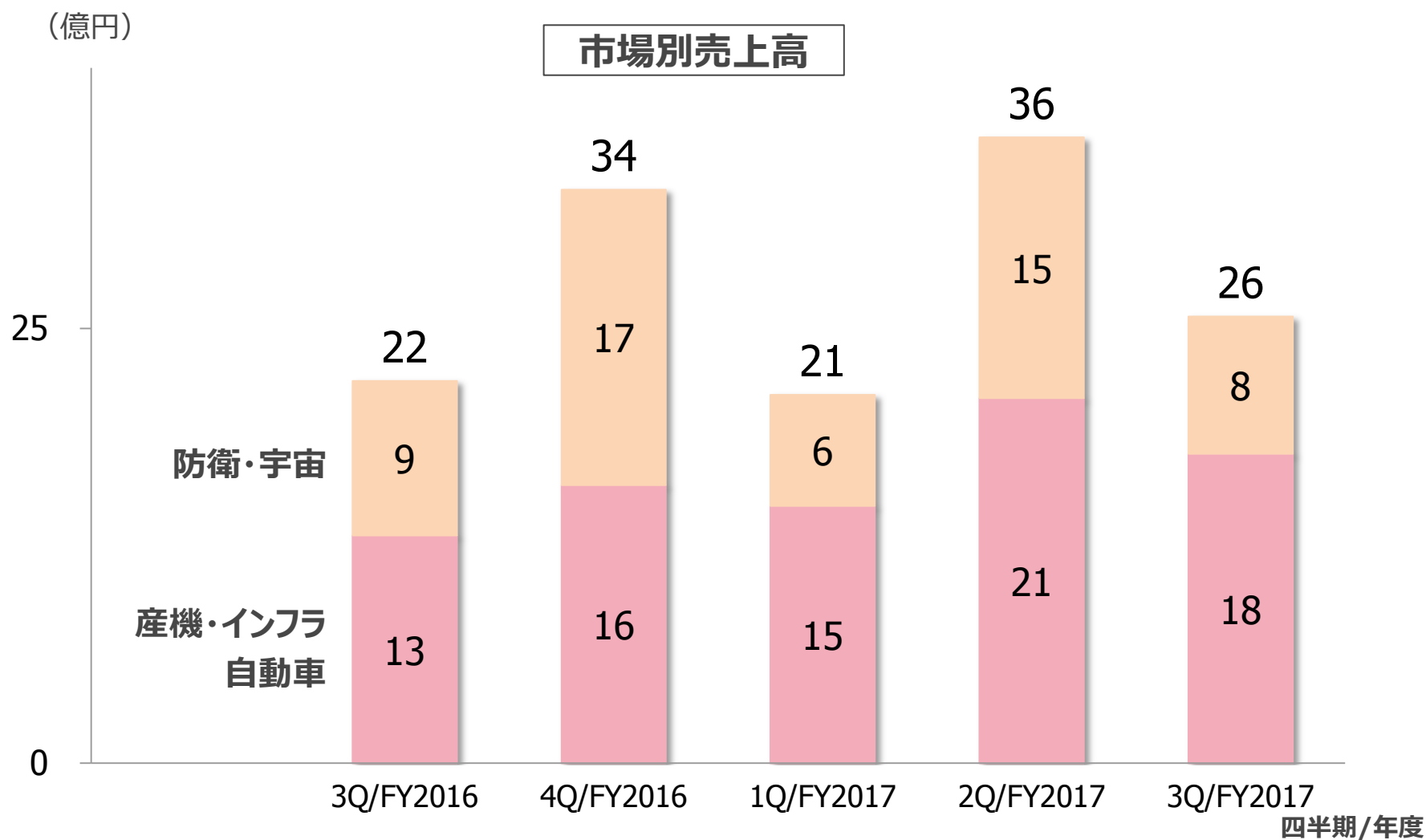
億円	2016年度3Q (16/10~12)	2017年度2Q (17/7~9)	2017年度3Q (17/10~12)	対前年同期 3QFY17/3QFY16	対前四半期 3QFY17/2QFY17
コネクタ 売上高比	48 8.7%	62 10.4%	75 11.9%	26	13
UIS 売上高比	2 7.5%	2 7.8%	2 10.9%	1	1
航機 売上高比	-3 -14.1%	3 7.2%	0 0.7%	3	-2
配賦不能 他	-10	-11	-10	-1	1
計	37 6.2%	54 8.4%	67 9.9%	30	12

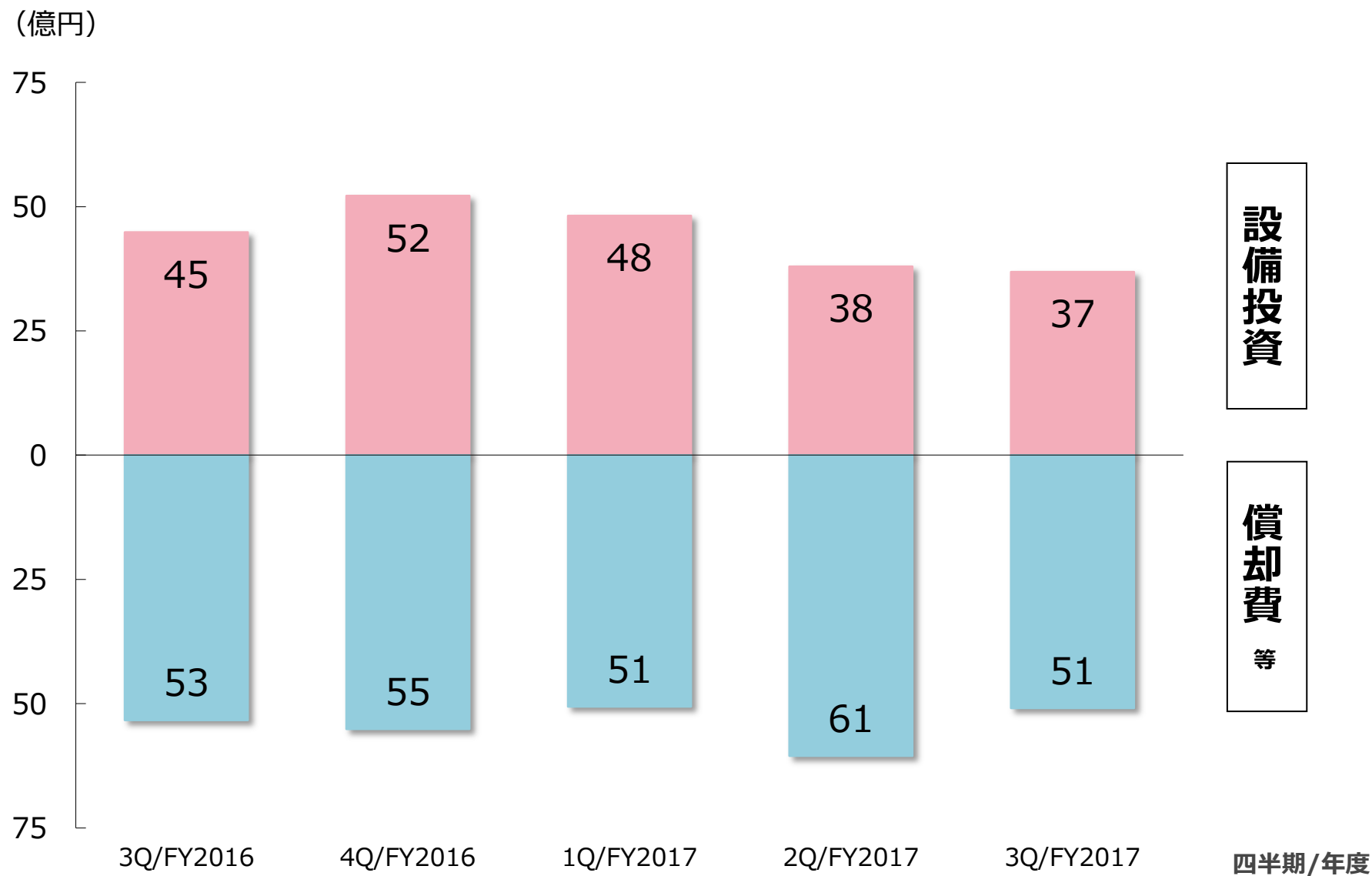
(億円)

市場別売上高









業績見通しの修正について

- ▶ 売上高：第3四半期進捗が想定を上回ったことから、従来予想比155億円上方修正
- ▶ 営業利益／経常利益／純利益：
第3四半期（累計）の進捗状況、売上見通しの修正にもとづいて上方修正
- ▶ 第4四半期の想定為替レート 1USドル＝110円

億円	2016年度	2017年度修正予想			対前回予想 増減	2017年 10月予想
	通期実績	通期	対前年			通期
売上高	2,095	2,500	405	119%	155	2,345
営業利益 売上高比	121 5.8%	195 7.8%	74	162%	20	175 7.5%
経常利益 売上高比	92 4.4%	170 6.8%	78	186%	16	155 6.6%
純利益 売上高比	67 3.2%	120 4.8%	53	178%	8	112 4.8%

- ▶ 第3四半期の進捗、第4四半期の見通しが堅調であり、3事業部門とも上方修正
- ▶ コネクタ事業：
携帯機器向けが想定を上回って推移したことなどから143億円の上方修正
- ▶ UIS事業、航機事業：産機・インフラ向け（含む油田掘削関連）の好調が継続見込

億円	2016年度	2017年度修正予想			対前回予想 増減	2017年 10月予想
	通期実績	通期	対前年			通期
コネクタ	1,893	2,276	383	120%	143	2,133
UIS	81	86	5	106%	4	82
航機	114	130	16	114%	8	122
その他	7	8	1	114%	0	8
計	2,095	2,500	405	119%	155	2,345

- ▶ 携帯機器：北米顧客向け中心に想定を上回る進捗
- ▶ 自動車：上半期からの堅調な需要が継続する見通し
- ▶ 産機・インフラ：FA関連、油田掘削関連等の好調が継続

億円	2016年度	2017年度修正予想			対前回予想 増減	2017年 10月予想
	通期実績	通期	対前年			通期
携帯機器	1,052	1,350	298	128%	128	1,222
自動車	655	690	35	105%	15	675
産機・インフラ	255	320	65	125%	7	313
その他	133	140	7	105%	6	134
計	2,095	2,500	405	119%	155	2,345

Technology to Inspire Innovation



JAE



医療用機器向けコネクタ

医療用機器向け感電防止機構付きD subシリーズ ピンコンタクトタイプコネクタ 販売開始

心電計などの医療用機器向けに感電防止機構付きD subシリーズを開発し、販売を開始しました。本製品は、ピンコンタクト先端に樹脂の絶縁体を設けることで、医療用機器向け安全規格であるIEC60601-1:2012の患者の感電に関する安全規定に対応した感電防止機能を実現しています。



お知らせ

2017年“超”モノづくり部品大賞 電気・電子部品賞を受賞

当社はモノづくり日本会議および日刊工業新聞社が主催する2017年“超”モノづくり部品大賞においてフィルム型コネクタ「FTC: Film-Type Connector」により電気・電子部品賞を受賞しました。FTCは、従来技術では困難であった曲面や動きのある電気接続対象物への取り付けを可能とする開発中の部品であり、軽量、低コスト、低背、防水といった要求にお応えします。



お知らせ

electronica China 2018に出展

3月14日～16日に中国・上海にて開催される「electronica China 2018」に出展致します。スマホ向け最先端小型低背の電源複合基板対基板コネクタや、ADASカメラ向けをはじめとした車載高速伝送用コネクタ、工場の自動化による需要増が見込まれるFA向け製品、産業用蓄電池向けコネクタのラインナップを展示する予定です。



electronica China
inside tomorrow

[参考] 17年度第3四半期累計決算概要

億円	2016年度 第3四半期累計 (16/4~12)		2017年度 第3四半期累計 (17/4~12)		対前年同期 3QFY17/3QFY16	
		(売上高比)		(売上高比)		
売上高	1,501		1,922		422	128%
営業利益	79	5.2%	162	8.4%	83	205%
経常利益	42	2.8%	150	7.8%	108	356%
純利益	32	2.1%	110	5.7%	78	342%
期中平均 為替レート (円/US\$)	106.6		111.7		5.1	

[参考] 市場別売上高（第3四半期累計）

億円	2016年度 第3四半期累計 (16/4~12)		2017年度 第3四半期累計 (17/4~12)		対前年同期 3QFY17/3QFY16	
		(構成比)		(構成比)		
携帯機器	737	49%	1,077	56%	341	146%
自動車	485	32%	512	27%	28	106%
産機・インフラ	184	12%	236	12%	52	128%
その他	95	7%	97	5%	2	102%
計	1,501	100%	1,922	100%	422	128%

[参考] 事業部門別売上高（第3四半期累計）

億円	2016年度 第3四半期累計 (16/4～12)		2017年度 第3四半期累計 (17/4～12)		対前年同期 3QFY17/3QFY16	
		(構成比)		(構成比)		
コネクタ	1,356	90%	1,769	92%	413	130%
UIS	59	4%	64	3%	5	109%
航機	81	5%	83	4%	2	103%
その他	5	0%	6	0%	1	124%
計	1,501	100%	1,922	100%	422	128%

		(構成比)		(構成比)		
国内	415	28%	473	25%	58	114%
海外	1,085	72%	1,449	75%	364	134%

[参考] 事業部門別営業利益（第3四半期累計）

億円	2016年度 第3四半期累計 (16/4~12)		2017年度 第3四半期累計 (17/4~12)		対前年同期 3QFY17/3QFY16	
コネクタ	112	8.2%	186	10.5%	74	167%
UIS	5	9.0%	6	9.8%	1	119%
航機	-7	-8.8%	1	1.3%	8	—
配賦不能 他	-31	—	-32	—	-1	—
計	79	5.2%	162	8.4%	83	205%

※ 16年度、17年度第3四半期累計の（％）は売上高営業利益率

<注意事項>

本資料に記載されている当社および連結子会社（以下JAEと総称します）の計画、戦略および業績見通し・目標は2018年1月29日現在の予測・目標であって、リスクや不確定な要素を含んでおります。

本資料に記載されている目標は予想ではなく、将来の業績に関する経営陣の現在の予想を反映したものでもありません。むしろ、経営陣が事業戦略の実行を通じて達成しようとする目標であります。

実際の業績は、様々な要因により、見通し・目標等と大きく異なる結果となりうることを予めご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としてはJAEの事業領域を取り巻く日本・欧米・アジア等の政治・経済情勢、市場におけるJAE製品（ソフト製品を含む）に対する需要変動、競争激化による価格下落圧力、および競合各社に打ち勝ち供給し続ける能力、海外市場における事業拡大能力、事業活動に関する法規の変更やその不透明さ、潜在的な法的責任、為替レートなどがありますが、これら以外にも様々な要因が有り得ます。世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷などにより、実際の業績等が経営目標その他の見通しと異なる結果となる可能性もあります。将来予測に関する記述は、その日現在のものであることをご承知おきください。

新たなリスクや不確定要因は随時発生することが明らかですが、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、リスクや不確定要因がある為、将来予測に関して記述されている内容が実際には起こらない場合もあります。これらの記述に全面的に依拠することの無きようお願いいたします。

※ 本資料では、原則として金額は億円単位に四捨五入しておりますので、個別数値と合計値・増減額が一致しない場合があります